



タンザニア

BOP層家庭訪問調査レポート

- 調査実施日 2013年12月
- 調査場所: ダルエスサラームのムベジリス地区
- 調査対象: アルベルティ(仮名)さん一家
- 換算レート: \$1=Tsh1,592(2013年12月23日)



アルベルティさんの一家



家族構成	アルベルティ(仮名)さん(43歳)、妻: (31歳)、長女:(8歳)、長男:(3歳)
世帯収入	夫収入:月29万シリング 妻収入:月14万シリング
職業	夫:庭師兼警備員 妻:キオスク店主兼タイラー
勤務地	夫:ミコチェニ地区の個人宅 妻:近くのキオスク
勤務日数	週5日 月～金
出身地	夫:マウライ 妻:ムワンザ

アルベルティさん (43歳)

職業:庭師兼警備員
月収:Tsh290,000

休暇の過ごし方は?
家で子どもたちと遊ぶ

今欲しいものは?

- 1.オートバイ
- 2.三輪自動車(バジャジ)
- 3.畑

通勤交通手段は?
バイクタクシーとダラダラ
(乗合バス)

買い物場所は?
電化製品などはカリア
コー
食料品は妻の店や近
所の畑から

趣味は?
ラジオを聴く



妻 (31歳)

職業:キオスク店主兼仕立屋
月収:Tsh140,000

買い物場所は?
夫と同じ

今欲しいものは?

- 1.屋根のトタン等の建築資材
- 2.性能のいいミシン
- 3.店の商品を増やす為の資金

通勤交通手段は?
徒歩

休暇の過ごし方は?
宗教の集まりへ行く

趣味は?
新聞を読む



職業紹介

夫:ミコチェニ地区にある個人宅で庭師兼警備員として働いている。昼のシフトと夜のシフトがある。日中のシフトは朝6時から午後4時までで、5日間続けて入ると3日休みとなる。夜のシフトは午後4時から翌朝6時まででこちらも5日間続けて入ると2日休みとなり、3日目の朝から日中のシフトとなる。ただ、通勤に時間と費用がかかるため、勤務日の続く日には徒歩で行ける場所にある親戚の家で寝泊まりすることも多い。

自宅からだと、バイクタクシー(1,500シリング)でバス停まで。バス停からダラダラで行くが、途中で乗り換えが必要となる。バス代合計で900シリング。片道だけで2,400シリングもかかってしまう。また通勤時間も渋滞がひどいと片道3時間かかってしまうこともあるようだ。

夜は、少し時間をずらして入るもう一人の警備員とともに寝ずの警備が仕事だが、昼は、庭の樹木の剪定や水やり、飼い犬の世話などの仕事もする。

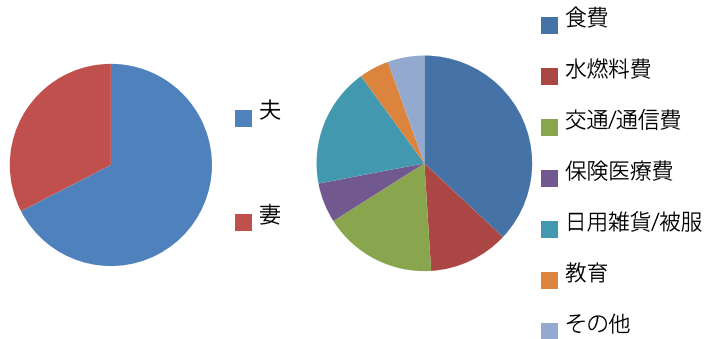
妻:2011年にこの場所に引っ越してきてから、手持ちのミシンで、個人的に注文を受け付ける仕立屋の仕事をしているが、まだ月5万シリングほどの収入にしかっていない。布はお客の持ち込みで、ワンピース1枚で8,000シリングほどで制作している。

同じ地区にグループで仕立屋をだしている女性たちがいて、彼女たちの仕事が立て込んだときに手助けの要請があると手伝ったりもしている。その女性たちとタイダイなどの染色の仕方も取得中である。

2か月前から徒歩3分のところにある家の一角を借りてキオスクを始めている。主な開店資金は、マイクロファイナンスで借りた。店の家賃はひと月2万5千シリング+電気代1万シリングである。家にはまだ電気を引いてないが、店には電気がある。店の片隅に足踏みミシンを置いて、店番の傍ら、仕立屋の仕事もできるようにしている。店の売り上げから毎日3,000シリングを積み立てて家計費に充てている。今のところ、夫とも協力しあいながら、だいたい朝8時から夜の9時まで休みなしで開けている。よく売れる商品は、主食のウガリの粉、米、砂糖、ソーダ(コーラなど炭酸飲料)などである。その他、石鹸、歯磨き粉など日常生活に必要なものを扱っている。

収支内訳

- ・1か月の収入430,000シリング (妻:テイラー50,000+キオスク90,000。夫:月収200,000+通勤手当40,000+住居手当50,000)
- ・支出内訳(食費37%、水燃料費12%、交通/通信費17%、保健医療費6%、日用雑貨/被服18%、教育費4.5%、その他5.5%)



住居

住居	<p>住居は持ち家である。7年ほど前に50万シリングで購入した1/4エーカーほどの土地に2011年の初めから建築を開始し、その年の6月に移り住んだが、まだマスターベッドルーム1部屋しか完成していない。今までで200万シリングほどの費用を使っている。あと3部屋作る予定で、区画はしてある。屋根のトタンだけでもまだ300万シリングはかかりそうで、いつ完成するか目処はついていない。</p> <p>ベッドでは夫妻が休み、子どもたちは昼間は畳であるマットレスを床に敷いてそこで眠る。蚊帳は昼間はじゃまになるので、夜だけ張っている。</p> <p>食事は雨の日には部屋で食べるが、天気の良い日には外の建てかけの部屋の中にゴザを敷いてその上で食べることもある。</p> <p>庭先を小さな畑にしている、現在はキャッサバを植えている。また、鶏を3羽飼っている。ヒヨコが12羽産まれたので、それを狙うカラスを用心しているところだ。</p>
電力の有無	<p>ちょっと離れたところにあるアルベルティ夫人の店には電気があるが、自宅には電気がない。電気を引こうと思えば、引くことは可能だが、自費で引っ張ってこなければならず、電柱なども含めて100万シリングくらいかかりそうなので、まだ少し先の話である。</p>
水道の有無	<p>水は近所の井戸から買っている。20リットルで300シリング。塩分はないので、飲料にも適している。1日に60~100リットルは必要となる。雨が降ると水を貯めて使う。</p>
トイレ	<p>シャワー兼トイレ部屋は庭先に作ってある。汲取り式だが、陶製の便器をはめ込んでいる。</p>
電化製品	<p>電化製品は、SONY製のトランジスタラジオ、フィリップ製のアイロンが自宅に置いてある。店には今年カリアコーで買った新品の冷蔵庫がある。デンマークのGram製で25万シリングだった。店に置いてある足踏みミシンは、2011年に中古で8万シリングで知人から譲ってもらった中国製のものである。</p>
携帯電話	<p>携帯電話は、アルベルティ夫人がTECNO製で35,000シリング、アルベルティさんがJtide製のスマートフォンタイプで7万シリングで新品をカリアコーで購入した。</p>



右)アルベルティさんの携帯電話。Jtide,2013,新品、Tsh7万、カリアコーで購入
左)アルベルティ夫人の携帯電話。TECNO,2013,新品、Tsh3万5千、カリアコーで購入

JETRO



庭先のキャッサバ畑

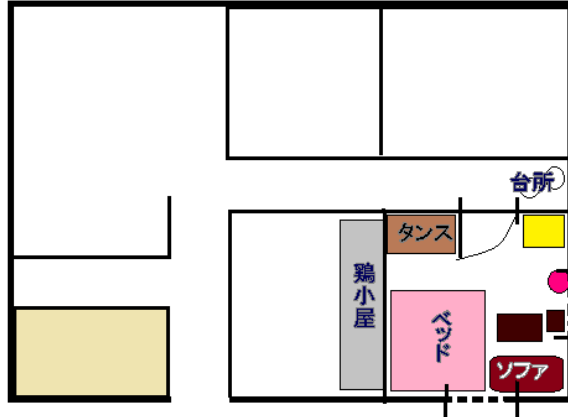


家の外観



キャッサバ畑

トイレ兼シャワー室

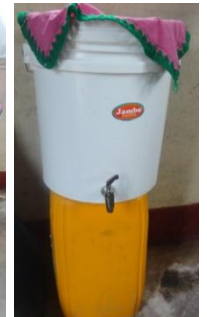


台所

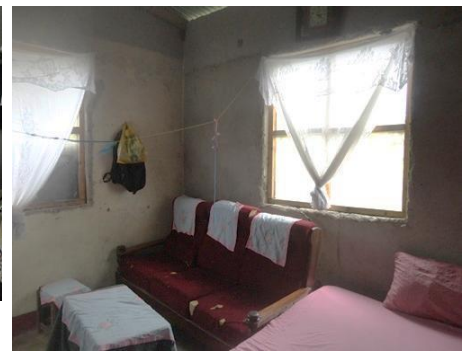
飲み水(煮沸した水)を入れている!



鶏飼育場所(ブロックの中)



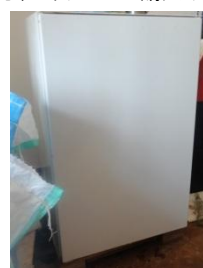
冷蔵庫、デンマーク製、新品、2013、Tsh25万、カリアコーで購入!



アイロン、Filip、新品、2004、Tsh2万



ラジオ、SONY、2011、新品、Tsh6万



ミシン、中国製、中古、2011、Tsh8万



明かりとりのケロシンランプ

JETRO



食事

朝はアルベルティ夫人は、店に行く前に掃除洗濯などを済ませてしまうため、チャイ(紅茶)をポットに入れて持って行って店で朝食を取る。サモサ(ジャガイモ入りの揚げ春巻きのようなもの)を200シリングほどで近所で買ったり、持参した茹でたキャッサバなどを長男とともに食べる。アルベルティさんは朝番のときにはチャイを飲まずに午前4時ころには出かけてしまう。長女もお金を200シリングほど持たされて、朝食をとらずに6時ころ出かける。授業の開始は8時半からだが、6時半から補習があるためだ。200シリングで学校の近くの露店などでサモサやカチヨリ(マッシュポテトの揚げもの)を購入して食べる。アルベルティさんは6時ころに勤務先に着き、その近くにある野外食堂で、ミルクなし砂糖入り紅茶500シリングとマンダジ(揚げパン)200シリングなどを購入して食べる。

昼食もアルベルティ夫人は店に置いてある炭のコンロで店番をしながら作ったウガリとマハラゲなどを1時すぎ頃に店先で食べる。ちょうどそのころ長女も学校から帰ってくるので一緒に食べる。アルベルティさんは勤務先のそばにある野外食堂でウガリとマハラゲ(豆の煮込み)1,500シリングなどをとる。

夕食もアルベルティ夫人が店番の日は店先で作る。長男がウガリよりコメのごはんのほうが好きなので、夜はコメを炊くことが多い。おかずはダガー(小魚)や青菜の炒め物など。長男が牛肉(タンザニアでは一番ポピュラーな肉)が嫌いなので、肉よりも魚のおかずを作ることが多い。仕事が終わったアルベルティさんも合流する。

ウガリの粉やコメは自分の店のものを使う。コメは現在、売値が1kg1,400シリングで、仕入れ値が1,200シリング。ウガリの粉は売値が1kg1,000シリングで、仕入れ値が760シリングである。

本日(取材日)はアルベルティさんがいつもの勤務がお休みで、アルベルティ夫人の代わりに店番をしているため、自宅で昼食を作った。火力は炭を使った。薪を使うこともある。本日のメニューは、ウガリ、クンデ(小さな赤茶色の豆: cow pea)の煮込み、ネバナバしたおかずのムレンダ(クンデとオクラの煮もの)、ダガーとオクラとニャニャチュング(ナスに似た苦味のある野菜)の炒め煮、ムチュंगा(苦味のある青菜、畑に勝手に生えてくる野菜)の炒め煮トマト味とおかずが4品もある豪華版であった(ふだんは2品くらいとのこと)。試験休みで家にいた長女が店番をしているお父さんにお弁当のようにしてご飯を運んだ。



食: 左から時計回りにウガリ、クンデ、ムレンダ、ダガー、ムチュंगा 食器など

店について

日曜日の朝には家族で教会へいく。教会は徒歩5分のところにある。教会から戻ってきた午前8時半過ぎから店を開き、アルベルティ夫人とアルベルティさんが交代で店番をする。今の目標は店を軌道に乗せて、販売品目を増やし、利益を上げていくことである。その利益で家の建築の続きをする。そのためには、休みがなくとも構わない。毎年クリスマスの時期にはアルベルティ夫人は両親の住むダルエスサラーム町中から110kmのチャリンゼへ帰省していたが、今年は長女だけ行かせて、自分は行かないかもしれない。店の仕入れをスムーズにするために、三輪スクーターやバイクがあればいいと思っている。特にアルベルティさんは、バイクがあれば通勤にも使え、渋滞も避けられると思うそうだ。でも、まだ免許も持っていない。



店

JETRO



時間

時間	夫		妻	
	平日	日曜	平日	日曜
4時	起床、出発			
5時30分	職場に着く、朝食をとる、仕事開始	起床 身支度 教会へ ミサ	起床 娘が学校へ 掃除、洗濯、昨晚の食器洗い等 朝食の用意	起床 身支度 教会へ ミサ
8時	庭の水やり、掃除、犬の世話など	ミサ終了、店へ	朝食を持参して息子と店へ 店番しながら朝食をとる	ミサ終了
9時		店先で朝食 店番	店番 & テイラーの仕事	朝食の用意 自宅で朝食。店番の夫にも届ける
11時			店番しながら昼食の用意	掃除など家事
12時				
13時	食堂で昼食			昼食準備
14時	職場に戻る	店先で昼食	娘も学校から戻り店先で昼食	昼食、店の夫にも届ける
15時	仕事再開	店番	店番 & テイラーの仕事	休憩
16時				
17時	仕事終了	休憩		夫に代わって店番
18時	帰路(バス)			
19時30分		店に戻る	夕食の用意	家で夕食の用意
20時	店先で食事		店先で食事	
21時	帰宅			夕食
22時	就寝	帰宅、夕食	帰宅 後片付け	夫帰宅、夕食を出す
		就寝	就寝	就寝

子供たち

小学校は義務教育なので、授業料は無償だが、娘の小学校では、授業の始まる前に1時間ほど、補習をしている。国家統一試験のための特別テストなどをするそうだ。その補習は必須ではなく、希望者のみの出席になっていて、一回につき200シリング支払わなければならない。1週間で1,000シリングの出費となる。

息子も来年あたりから幼稚園へ通わせたいと思っている。近くの幼稚園で月謝が5,000シリングのところがある。しかし、本人は遊ぶのが好きなので、あまり行きたがっていない。(ここの幼稚園は読み書き算数をさせるところが多い)

JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。